



FARONICS
DEEP FREEZE™
STANDARD

クライアントの完全な整合性

ユーザーガイド

最終更新日 : 1 月 , 2011

© 1999 - 2011 Faronics Corporation. All rights reserved. Faronics、Deep Freeze、Faronics Core Console、Faronics Anti-Executable、Faronics Device Filter、Faronics Power Save、Faronics Insight、Faronics System Profiler、WINSelect は Faronics Corporation の商標および / または登録商標です。その他すべての会社名および製品名はそれぞれの所有者の商標です。

目次

はじめに	5
重要な情報	6
Faronics について	6
製品マニュアル	6
テクニカル サポート	7
お問い合わせ	7
はじめに	9
システム要件	10
Deep Freeze のインストール	11
インストールおよびアンインストール	12
アテンデッド インストール	12
アテンデッド アンインストール	13
サイレント インストールおよびサイレント アンインストール	15
ショートカットを使ったサイレントインストールおよびアンインストール	16
既存の Deep Freeze バージョンへの上書き	17
イメージングを使ったインストール	18
Deep Freeze の使用	19
Deep Freeze のアイコン	20
ログイン	21
ステイタス タブ	22
次回起動時のステイタス	22
クローン オプション	22
ライセンス	22
パスワード タブ	23
ソフトウェアのインストール、変更、または削除	24

はじめに

本ユーザ ガイドは Deep Freeze Standard のインストール方法、設定方法、使用方法について説明します。

トピック

[重要な情報](#)

[テクニカル サポート](#)

重要な情報

この項にはお客様の Faronics 製品についての重要な情報が含まれています。

Faronics について

Faronics は、複雑な IT 環境の管理を容易にし、セキュリティを確保する、業界をリードするソリューションをお届けしています。Faronics の製品は、システムの可用性を 100 パーセント確保することで、多くの情報技術専門家の日常業務を劇的に改善しました。学校施設をはじめ、医療機関、図書館、政府組織、または法人企業で Faronics の顧客中心の取り組みによるパワフルなテクノロジー改革を有効に御使用頂いています。

製品マニュアル

Deep Freeze Standard のマニュアルは、次のマニュアルで構成されています：

- *Deep Freeze Standard ユーザガイド* - このマニュアルは製品の使用方法について説明します。
- *Deep Freeze Standard リリースノート* - このドキュメントには新しい機能、既知の問題、解決された問題が記載されています。

テクニカル サポート

当社では、使いやすく、問題のないソフトウェアを設計するためにあらゆる努力を重ねています。万が一、問題が発生した場合は、テクニカル サポートまでご連絡ください。

電子メール : support@faronics.com

電話番号 : 800-943-6422 または 1-604-637-3333

営業時間 : 午前 7:00 時から午後 5:00 時 (太平洋標準時刻)

お問い合わせ

- Web: www.faronics.com
- 電子メール : sales@faronics.com
- 電話番号 : 800-943-6422 または 1-604-637-3333
- ファックス : 800-943-6488 または 1-604-637-8188
- 営業時間 : 午前 7:00 時から午後 5:00 時 (太平洋標準時刻)
- 住所 : Faronics Technologies USA Inc.
2411 Old Crow Canyon Road, Suite 170
San Ramon, CA 94583
USA

Faronics Corporation
609 Granville Street, Suite 620
Vancouver, BC V7Y 1G5
Canada

Faronics Corporation (Europe)
Siena Court
The Broadway Maidenhead
Berkshire, SL6 1NJ UK

はじめに

Faronics Deep Freeze は、コンピュータの基本的な設定を保持することによってコンピュータの損傷やダウンタイムの防止に役立ちます。Deep Freeze がコンピュータ上にインストールされた後は、コンピュータの設定へのいかなる変更も、それが偶然によるか悪意によるかに関わりなく、そのセッションでのみ有効となります。Deep Freeze は、現在のコンピュータ環境で問題となる設定の一時的変更、偶然的なシステムの誤設定、不正なソフトウェアの使用、派生的なシステムの性能低下など多くの問題を一挙に解決します。

トピック

システム要件

システム要件

Deep Freeze には、Windows 2000、Windows XP (32 ビット版または 64 ビット版)、または Windows Vista (32 ビット版または 64 ビット版)、Windows 7 (32 ビット版または 64 ビット版)、およびハードドライブの 10% の空き容量が必要です。ハードウェアについては、ご使用のオペレーティングシステムに推奨される要件に準じます。

Deep Freeze のインストール

この章では、インストール プロセスについて説明します。

トピック

[インストールおよびアンインストール](#)

[サイレント インストールおよびサイレント アンインストール](#)

[ショートカットを使ったサイレントインストールおよびアンインストール](#)

[既存の Deep Freeze バージョンへの上書き](#)

[イメージングを使ったインストール](#)

インストールおよびアンインストール

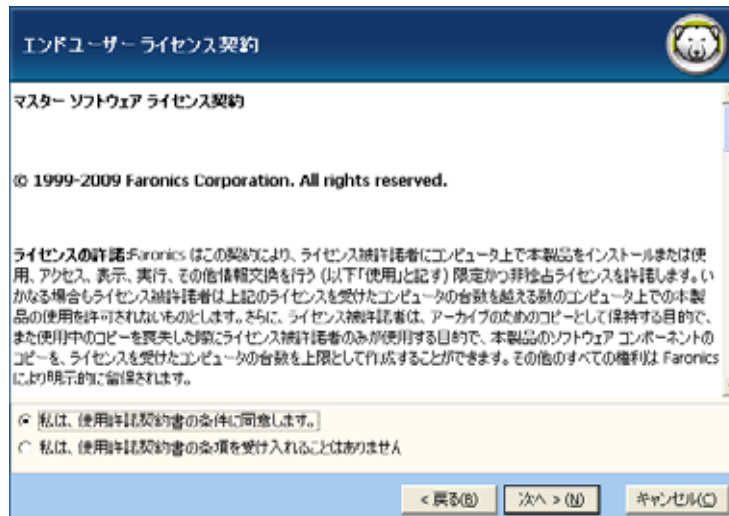
アテンデッド インストール

アテンデッド インストールを行うには、次の手順を実行します。

1. インターネットから Deep Freeze をダウンロードした場合は、*DFStd.exe* をダブルクリックして、インストールを開始します。次の画面が表示されます。



2. [次へ] をクリックします。[ライセンス契約に記載されている条件に同意します] をクリックします。[次へ] をクリックします。



3. ライセンスキーを入力して Deep Freeze をインストールするか、[評価版を使用] チェックボックスを選択して、評価モードでインストールします。評価期間はインストール後 30 日で終了します。ライセンスキーの購入は、Faronics までお問い合わせください。



4. 画面が表示されたら、保護するドライブを選択します。[次へ]をクリックします。
5. [インストール]をクリックして、インストールを開始します。[次へ]をクリックします。



インストールが完了すると、コンピュータが即座に再起動します。

アテンデッド アンインストール

アテンデッド アンインストールを行うには、次の手順を実行します。

1. インターネットから Deep Freeze をダウンロードした場合は、*DFStd.exe* をダブルクリックして、アンインストールを開始します。次の画面が表示されます。



2. [次へ] をクリックします。[アンインストール] をクリックします。



アンインストールが完了すると、コンピュータが即座に再起動します。

サイレント インストールおよびサイレント アンインストール

Deep Freeze ではサイレント インストール機能を使って、ネットワーク上の複数のコンピュータに迅速にインストールすることが可能です。同様の方法で Deep Freeze をアンインストールすることもできます。遠隔クライアントでコマンドラインが実行可能な展開ユーティリティであれば、サイレント インストールまたはサイレント アンインストールを実行することができます。サイレント インストールまたはサイレント アンインストールが完了すると、直ちにシステムは再起動されます。

コマンドラインには次のようなオプションがあります。

構文	説明
[/Install]	インストール ファイルを使って Deep Freeze をインストールする
[/Uninstall]	Deep Freeze をアンインストールする
[/PW=password]	インストール時にパスワードを設定する
[/AllowTimeChange]	ユーザに時間 (時計) の変更を許可する
[/Freeze=C,D,...]	リストにあるドライブのみを保護にする (他は非保護)
[/Thaw=C,D,...]	リストにあるドライブのみを非保護にする (他は保護)

コマンドラインの例：

```
DFStd.exe /Install /Freeze=C /PW=password
```

この例では、ドライブ C: のみを保護します。他のドライブは非保護モードを保ちます。クライアントに C: ドライブしかない場合、[/Freeze] 部分は省略してもかまいません。パスワード (password) もインストールと同時に設定されます。コマンドを実行すると、Deep Freeze がインストールされて、コンピュータは保護モードで再起動され、すぐに使用することができます。



サイレント インストールまたはサイレント アンインストールは、[/Install] または [/Uninstall] スイッチがなければ機能しません。



[/Uninstall] を行う際には必ず Deep Freeze を非保護にしてから行います。

ショートカットを使ったサイレントインストールおよびアンインストール

インストールダイアログを使用せずに Deep Freeze を直接コンピュータにインストール（またはアンインストール）するには、次の手順を実行します。

1. Deep Freeze Standard の CD でインストールファイル「*DFStd.exe*」を探します。
2. アイコンを右クリックして *[ショートカットの作成]* を選択し、デスクトップにショートカットを保存します。ショートカットをデスクトップに保存します。
3. ショートカットを右クリックし、*[プロパティ]* を選択します。
4. パスの最後に */install* または */uninstall* と入力して、ターゲットフィールドのパスを編集します。

ショートカット ターゲットの例：

```
E:\Deep Freeze Install File\DFStd.exe /install
```

作成したショートカットをダブルクリックすると、Deep Freeze のインストールまたはアンインストールが開始し、終了後にコンピュータが再起動します。



[/Uninstall] を行う際には必ず Deep Freeze を非保護にしてから行います。

既存の Deep Freeze バージョンへの上書き

新しく Deep Freeze をインストールする際には、必ず既存の Deep Freeze をアンインストールしてからインストールを行ってください。

イメージングを使ったインストール

Deep Freeze は一般的なイメージングソフトウェアおよびデスクトップ管理ソフトウェアと連携できるように設計されています。クライアントでのアテンデッドインストールまたはサイレントインストールにより、Deep Freeze をマスター イメージにインストールします。

Deep Freeze では、マスター イメージを最終決定する前に配置の準備をする必要があります。マスターイメージを配置のために準備するには、次の手順を実行します。

1. コンピュータを非保護状態で再起動します。
2. `[CTRL]+[SHIFT]+[ALT]+[F6]` のキーボードショートカットを使って、Deep Freeze を起動します。または、`[SHIFT]` キーを押したまま、システムトレイにある Deep Freeze のアイコンをクリックします。
3. パスワードを入力して、`[OK]` をクリックします。
4. `[ステータス]` タブで `[フラグを設定]` をクリックします。
5. 「フラグが正常に設定されました。今すぐコンピュータを再起動しますか？」というメッセージが表示されます。即座にコンピュータを再起動するには、`[はい]` をクリックします。後でコンピュータを再起動するには、`[いいえ]` をクリックします。

Deep Freeze でディスク設定の変更が正確に検知されるために、イメージング後に、クライアントを再起動しなければなりません。コンピュータが遠隔インストール モードでイメージングされた場合、クライアントが設定変更を受け入れるために再起動が必要となります。

Deep Freeze の使用

トピック

[Deep Freeze のアイコン](#)

[ログイン](#)

[ステイタス タブ](#)

[パスワード タブ](#)

[ソフトウェアのインストール、変更、または削除](#)

Deep Freeze のアイコン

インストールが終了すると、システムトレイには、Deep Freeze のアイコンが表示されます。保護モードまたは非保護モードのどちらが表示されているかで、コンピュータが現在保護されているかどうかわかります。

コンピュータが保護されている場合、システム トレイに次のアイコンが表示されます。



コンピュータが非保護になっている場合、システム トレイに次のアイコンが表示されます。



ログイン

Deep Freeze にログインするには、次の手順を実行します。

1. [SHIFT] キーを押したまま、システムトレイにある Deep Freeze のアイコンをクリックします。または、キーボードのショートカット [CTRL]+[SHIFT]+[ALT]+[F6] を使用します。次のダイアログが表示されます。



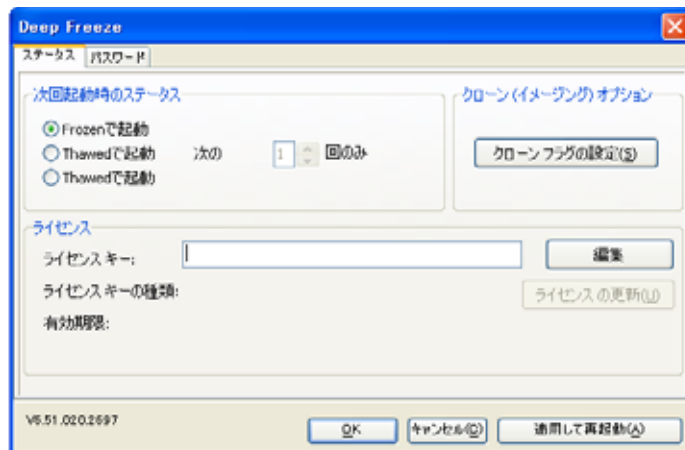
2. 管理者のパスワードを入力して、[OK]をクリックすると、Deep Freeze にログインできます。パスワードが未設定の場合、パスワードの欄は空白のままにして、[OK]をクリックします。



セキュリティを万全にするため、10 回連続で不正確なパスワードが入力されると、自動的にコンピュータが再起動して、総当たり攻撃を防ぎます。

ステイタス タブ

このタブでは、次に再起動した後の Deep Freeze の保護（または非保護）モードの設定、イメージングを使用したインストールへのフラグの設定、ライセンスキーの更新などができます。



次回起動時のステータス

- 次のいずれかのオプションを選択します。
 - 保護モードで起動は、次回起動時に Deep Freeze を保護モードで起動します。
 - 非保護モードで起動 ... 次 x 回のみは、指定した回数だけ Deep Freeze を非保護で起動します。
 - 非保護モードで起動は、次回起動時に Deep Freeze を非保護モードで起動します。
- [OK] をクリックすると、次の再起動で変更が有効になります。[適用して再起動] をクリックすると、変更が即座に適用され、コンピュータが再起動します。

クローン オプション

[クローン オプション] を使用すると、Deep Freeze 配置のためのマスターイメージを準備できます。詳細は、[イメージングを使ったインストール](#)の項を参照してください。

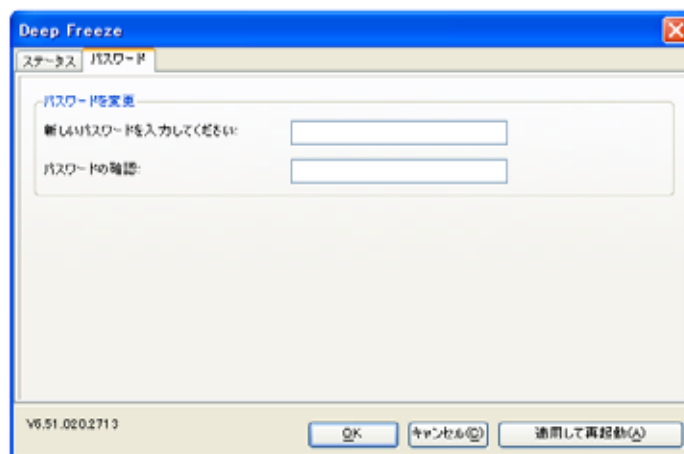
ライセンス

- ライセンスキーを更新するには、[編集] をクリックして、[ライセンスキー] フィールドにライセンスキーを入力します。
- [ライセンスの更新] をクリックします。

これにより、Deep Freeze は評価版からライセンス許諾版になります。[ライセンス キーの種類] フィールドには、ライセンスキーが表示されます。[有効期限] には、ライセンスの有効期限が切れる日時が表示されます。

パスワード タブ

[パスワード] タブは、Deep Freeze へのログインの際のパスワードの設定、またはその変更の際に使用します。



1. 確認のために2度パスワードを入力した後、[OK]をクリックすると、パスワードが設定（変更）されます。
2. 次のメッセージが表示されます。



3. [OK]をクリックします。

ソフトウェアのインストール、変更、または削除

さまざまな変更を恒久的に有効にする時には、コンピュータは非保護モードでなければなりません。ソフトウェアのインストールでは数回にわたる再起動が必要な場合があります。

Deep Freeze を使用すると、実稼働環境でのコンピュータの設定が維持され、管理者の作業が軽減されます。無許可の変更、ウィルスやマルウェアなどからコンピュータを保護して、常に起動可能な状態を保ちます。コンピュータを保護しながら、ユーザ データを維持できる機能もあります。

Deep Freeze の実装方法およびユーザ データの維持に関する詳細は、<http://www.faronics.com/library> の *Deep Freeze - Retaining User Data available* (利用可能なユーザ データの維持) を参照してください。